札幌市金融企業誘致セミナー 「ビジネスのまち・札幌の現在地」(報告)

〇主 催:札幌市

〇協 力:Team Sapporo-Hokkaido

〇開催日時:令和7年10月14日(火)15:00~18:30

〇会 場: KABUTO ONE HALL & CONFERENCE ホール A・B

○参加人数: 約160名(登壇者・関係者含む)

【第1部】セミナー

- ○市長プレゼンテーション「ビジネスのまち・札幌の現在地」
- 〇基調講演 平和不動産株式会社 土本 清幸 代表執行役社長

「街づくりが拓く金融都市としての未来~日本橋兜町・茅場町と札幌、FinGATEの取り組み~」

〇パネルディスカッション(1)「ビジネスのまち・札幌で起きている新しいこと」

パネリスト: 土本 清幸 氏、秋元 克広、木村 大樹 氏(Keyaki Capital株式会社 代表取締役CEO)

松下 敏之 氏(カディラキャピタルマネジメント株式会社 代表取締役 投資助言部長)

〇パネルディスカッション(2)「『地域×金融×スタートアップ』が拓くビジネスのまち・札幌」

パネリスト: 兼間 祐二 氏(ほくほくフィナンシャルグループ 北海道銀行 代表取締役頭取)

米田 和志 氏(北洋銀行 常務取締役 兼 CSO 兼 CFO)

長野 実氏(札幌証券取引所 理事長)

櫻木 伸生 氏(みずほ銀行 常務執行役員)

モデレーター:牧之瀬 mumu 氏(JIAM シニアエキスパート)

〇閉会 佐藤 雅之氏(金融庁 総合政策局 総合政策課 総合政策企画室長)









札幌市金融企業誘致セミナー 「ビジネスのまち・札幌の現在地」(報告)

パネルディスカッション(1) パネリスト発言要旨

<土本社長>

温暖化等から、人のいる場所が北へ移動すると見込まれ、札幌は重要な拠点になる。FinGATEは、小さく始めることでテナントや利用者のニーズに合わせた事業を進められた。このノウハウ・人脈を札幌で有効活用したい。

<木村CEO>

札幌でビジネス展開を予定。FinGATEでは入居者の協業、ビジネスの広がり、金商法登録の対応が利点。

<松下代表取締役>

サステナブル事業を投資対象としている。兜町ラブでFinGATEに入居しているが、札幌市との打合せにおいて、GX・金融に対する職員の皆さんの本気を感じ、9月の北海道GX視察ツアーにも参加。引き続き着目している。

<市長>

これまでの札幌は、一次・三次産業は強いが、二次産業が弱く理工系の学生が離れてしまっていた。GXや金融が新たな二次産業となることで、多くの人材を取り込むことができる。こうしたビジネスを強化。

パネルディスカッション(2) パネリスト発言要旨

<兼間頭取>

ファンド投資対象の拡大。道外から道内でのビジネスを始める企業・ビジネスに対しても投資を開始。前例の無いSUに対しても、プロの力も活用して進める。

<米田常務>

SU投資には一層注力していく。宇宙、創薬など時間を要する案件にも従来以上に取り組んでいきたい。

く長野理事長>

産業構造の転換期を迎えている北海道では、返済可能性よりも成長可能性に着目したファイナンスが大事。個性ある取引所を目指したい。

<櫻木常務>

札幌市とスタートアップ支援に関する連携協定を締結する等、北海道は重要な拠点。道外や海外とのネットワークを活用して、道内の高いポテンシャルを活かしたビジネスができるSUを誘致しエコシステムを構築していきたい。

閉会

── <佐藤室長>

「直接金融」や「間接金融」といった旧来の役割を超えて、様々な金融機関がそれぞれ役割を発揮する未来を描いていきたい。

札幌市金融企業誘致セミナー 「ビジネスのまち・札幌の現在地」(報告)

【第2部】ネットワーキング

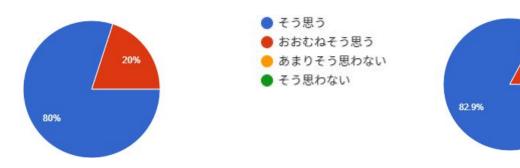




参加者アンケート(抜粋)

1. 【セミナー全体について】このセミナーに参加してよかった。

2.【セミナー全体について】 セミナーの内容を理解できた。 35件の回答



○参加者からの意見・感想等

- ・進捗確認も含め、GX関連のセミナーに引き続き参加したい。
- ・大変勉強になった。札幌に進出したスタートアップ企業側の登壇もあると尚良かった。
- ・札幌に行きたくなった。
- ・オンライン参加枠があると参加しやすい。
- ・パネルディスカッションは、もっと話を聞きたいと思うパネリストの方々ばかりで、大変多くの示唆を得ることができた。